クライテリア項目一覧

第1.1版

2018年8月14日

■Entryクライテリア 審査タイミング:

【クライテリアマネジメントの考え方・観点】
・バートナー、顧客(含む業務部門、顧客と契約しているペンダ等)とクライテリア項目を共有するため、責任者をPJ、パートナー、顧客に区別。
(顧客と共有する場合には、バートナー欄は不要)
・途上管理、未遠管理の実践。
・各項目に対してクライテリア判定を4段階にて実施。
・各項目に対してクライテリア判定を4段階にて実施。
・各工程で関係を予挙化)、月・/紅側下で外を対策を本実体

									時点 記入者		
			評価	i			Γ	PJ/部門総合判定	総合コメント	戸	認
判定	0	0	Δ	×	i	†	Γ	□ 合格		顧客	PJ
個数	0	0	0	0		0		□ 条件付き合格			
評価	@+	-Oစ	個数	x 100	0% =	•	L	□ 不合格			
BT IM	全	体の個	數	^ 100					_		

目に対してクライテリ 程で評価を定量化し	リア判定を し、PJ/部『	4段階にて実施 門にて総合判定	i。 を実施。	評価	全	体の個数	<u> </u>	_			_	
						クライテ	・リア判定前の管理		クライテリア判定実施			
			開始基準				建上管理		料定		未選管理	備考(補足説明、エピデンス資料等)
	項目 No		No 小項目	分類	進步	課題	進捗・課題に対する状況報告	判定	判定理由(達成根拠)	期限 進捗 完了日	進捗ステータスに対する状況報告	第 寸 (相足説明、上にアン人質科寺)
ジェクト統合マネジメ 1 プロ	アント ロジェクト管 1	管理 プロジェクト管理	神計画									
2 顧3	安却约) d) T) l · E i	プロジェクト管理計画の管理ルールや意思決定ルールが明確になっており、顧客と合意がとれている。	0								
_ not	1	契約プロセスの	D合意 見精り確定〜契約締結〜注文書受領までのプロセスを顧客と合意している。 契約形態	0								
	2	契約内容及び	・	0								
			1 受注範囲、契約形態、受注金額を合意している。 2 顧客との役割分担、責任範囲を合意している。 3 成果物が定義されており、承認者を納品計画、検収条件を合意している。	Ö O								
		l F	2 随世とい及前が出、長に地路と登場 前原業物が運搬されており、承息者と納品計画、検収条件を合意している。 4 開発設備(インフラ、開発・ソール、開発・場所・ヤルレーム)の手配、及び費用負担について合意している。 5 財産出保責任の対象、起算し、開始が明確になっている。	0								
	3	学注	1 顧客承認を得、注文書を受領している。 2 (仮受注の場合、法的効力のある文書を顧客から受領している。	0								
3 クラ	 ライテリアマ	マネジメント計画		0								
	1	クライテリアマ	ネジメント計画 1】クライテリアを審議する経営層レベルの定例会(スアリングコミッティ等)の設置が顧客と合意している。	0								
			ペンノンFBI回 1/5ライテリアを審議する経営層レベルの定例会(スアリングコミッティ等)の設置が顧客と合意している。 2 Entryプライテリア、Extrグライテリアが顕客と合意されている。 3 /ライテリア項目の達成度合いを途上管理するルールが設定されている。 4 /ラライテリア項目の審査計画が明確になっている。	0								
ジェクト・スコーブ・マ	マネジメント	<u> </u>	4/クライテリア項目の審査計画が明確になっている。	•								
1 7=	コーブ <u>妥当</u> 1	性 顧客要件										
			1 要件のINPUT(ex. RFP、現行調査結果、FIT&GAP結果、グランドデザイン、提案書)が明確になっており、INPUTの正当性が確認できている。 2 業務要件は確定しており顧客に承認を得ている。	0								
			2 業務要件は確定しており顕著に来越を得ている。 3 システム要件は確定しており顕著に来越を得ている。 3 システム要件は確定しており顕著に来越を得ている。 4 非機能要件は確定しており顕著に来越を得ている。 6 告要件に対して、銀客側業務部門と合意がとれている。 6 行シの中の分件成されている。	0								
		<u> </u>	5 各要件に対して、順各側業務部門と台意かとれている。 6 パックログが作成されている。	0								
2 2	1 - -	トロール 変更管理		0								
		1942 RIBELIA	1 仕様変更事項の対応方針(方針、対応者、期限)を顧客と合意している。 2 仕様変更案件の取り込みが完了している。 軍の見極め	0								
	2	炒打⁺展開計	週の見煙の 11移行対象が明確になっている。(データ移行、システム移行、業務移行) 21移行に関わる業務制約(内容、期間)が明確になっており、関係者に合意されている。	0								
ジェクト・タイム・マネ	トジメント	Afr. 100	21移行に関わる果務制約(内谷、期间)が明確になっており、関係者に台思されている。	0								
1 ^7	アシュ <u>ール</u> 1	管理 全体計画	1 ファカーフトジューョレ発め土土部をし企舎」 アニス	On								
			1 マスタースケジュールと進め方を顧客と合意している。 2 中日程計画が作成されている。 3 スケジュールの見画しが必要な場合、見直しについて顧客と合意している。	OP OP								
	2	作業計画		● P								
2 移行	行計画 1	移行作業	「「」」「日社自国の「F株C40 C0 で」。	U F								
	'	19111117#	1 移行スケジュールが明確になっている。 2 移行所要時間の実測結果が制限時間内であることが確認済である。	0								
			2 (タイ) ガ まで 同心 子前の ボール で 同心 子前の で 同心 子前の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で	0								
	2	コンティンジェン	************************************									
			1 「サイン・アンシープラン例: フォールバック) 2 フォールバック基準、手順が確立されている。	0								
	3	本番稼動後ファ	オロー 1 本番切替後の検証計画が明確になっている。(検証範囲、検証対象物、規模、体制、期間、タイミング)	OP								
	4	事業継続計画	1 BCP(本番稼動後の障害に備えた事業継続計画)が、策定されている。	0								
ジェクト・コスト・マネ	・ジメント スト管理		- 100 (TERMANTED SENSET AND SHEET A 1 WY 2010 CA AS									
		見積り	1 見積り前提と見積り確定までのプロセスが顧客と合意している。	0								
		l F	1 見積り前提と見積り確定までのプロセスが顧客と合意している。 2 見積り金額、見積り前提を顧客と合意している。 3 見積り金額が顧客予算内に収まっているか。 超過している際の追加費用、もしくは要件削減が合意されている。 4 複数の見積り手法で検証を行なっている。またその結果大きなギャップが無いことを確認している。	0								
			4 複数の見積り手法で検証を行なっている。またその結果大きなギャップが無いことを確認している。 5 原価明細と利益計画の妥当性が見極められている。	•								
ジェクト品質マネジメ	メント 質管理											
	1	前工程の完了	状態 1 前工程の成果物は顧客レビューの上、承認されている。	OP OP								
			1 前工程の成果物は顧客レビューの上、承認されている。 2 前工程でサブステム横断の残譲艦、及びサブンステム内の重大な残譲題がない。 3 前工程での積み残し事項の対応方針(方針、対応者、期限)を顧客と合意している。 4 連用設計・手順書が完成しており、検証されているか。(ンステム管理ノオペレーション)	OP OP								
		-	4 運用設計・手順書が完成しており、検証されているか。(システム管理/オペレーション) 5 運用設計・手順書が完成しており、検証されているか。(業務運用管理/業務オペレーション)	0								
	2	前スプリントの	5 連用設計・手順書が完成しており、検証されているか。(業務連用管理/業務オペレーション) 完了 状態 1 削スプリントまでの成果物は顕客レビューの上、承認されている。 2 削スプリントでサプシステム機断の残譲額、及びサプシステム内の重大な残譲額がない。 3 削スプリントでの積み残止場の対応方針に分割、外のである。期限・面額を台意している。 4 連用設計・手順書が完成しており、検証されているか。(システム管理/オペレーション) 5 連用設計・手順書が完成しており、検証されているか。(今来採用管理/季素オペレーション)	OP								
			2 前スプリントでサブシステム横断の残課題、及びサブシステム内の重大な残課題がない。 3 前スプリントでの積み残し事項の対応方針(方針、対応者、期限)を顧客と合意している。	OP OP								
			4 連用設計・手順書が完成しており、検証されているか。(システム管理/オペレーション) 5 連用設計・手順書が完成しており、検証されているか。(業務連用管理/業務オペレーション)	0								
		設計レビュー	1] 設計レビューの方法、体制、実施時期を顧客と合意している。	0								
	4	テスト運営	1 テスト運営手順(テスト体制、会議体、実行・検証手順、データ入力、エビデンス取得 等)が確定している。	●P ●P								
	5	結合テスト仕様	2 現行機能路襲部分、及び追加・変更機能部分のデグレード確認手順が確定している。 表	•Р								
			1 結合テスト仕様(ケース、シナリオ)の見直しを行い、顧客レビューの上、承認されている。 2 結合テスト仕様(ケース、シナリオ)には、外部機関、周辺システムとの調整が完了している。	OP O								
	6	システムテスト	3 テストケース密度の妥当性が評価されている。 仕様	●P OP								
	7	品質管理	1 システムテスト仕様(ケース、シナリオ)の見直しを行い、顧客レビューの上、承認されている。 2 テストケース密度の妥当性が評価されている。	●P								
	'	即具官垤	1 PJ特性を考慮した品質目標が設定できている。	OP OP								
			2 レビュープロセス(レビュー観点、適切なレビューアのアサイン等)が明確になっている。 移行課題(移行)ハーサルの課題、不具合含む)の内、 3 差別がよりに関いばいるといって、アップ・ロース	0								
	8	要件の達成状										
			要件定義で定義した。業務機能要件を満足している。 (受入テスト(UAT)等で顧客検証が完了しており、対応方針(取り込み完了or本番リリース後の対応等)が確定) 2 要件定義で変義した非機能要件を満足している。(性能要件含む) 3 本番リリース迄に取り込む方針の仕様変更が全件取り込まれ、テストが完了している。	0	\square	\vdash						
コロロ	質評価		4] 本番リリース迄に取り込む方針の仕様変更が全件取り込まれ、テストが完了している。	0		\vdash						
2 663	1	品質評価結果	の妥当性検証	●P	H							
ジェカトトの次本ー	483A-1		11品質評価結果について、妥当性が検証されている。 21品管評価結果について、顧客に承認されている。	OP								
ジェクト人的資源マネ 1 体制	制・要員	体制			H							
	'	T	1 要員が明確になっており、手配できている。	●P ●P								
			2 PJ体制が確定している。 3 受員のスキルが充足している。(業務知識、開発経験) 4 大平準的化制・第64(可能ルナルでして、2 (原来降水・連絡リーし称中等)	●P								
			4 本番連絡体制、手順が明確化されている。(障害時の連絡先、連絡ルート設定等) 5 実務・システム連用体制が確立できている。(引継作業、または引継計画の完了を含め)	●P	Ш							
	_	细法	6 アプリケーション保守体制が確立できている。(引継作業、または引継計画の完了を含め) 7 上記以外のS/Wペンダ、H/Wペンダ保守体制が確立できている。	OP OP	H							
	2	調達	1 派遣要員、外部調達、内部調達が完了している。	•								

クライテリア項目一覧

- 61 = - / '							
<u> ・ット・コミュニケーシ</u>	ション・マネジメント						
11352	ュニケーション管理 1 顧客		_				
		0	-				
	1 情報伝達手段を顧客と合意している。 2 会議体(目的、報告内容、頻度、出席者)を顧客と合意している。	ŏ					
	2 外部委託先						
	1 情報伝達手段をパートナーと合意している。 2 会議体(目的、報告内容、頻度、出席者)をパートナーと合意している。	●P					
	21会議体(目的、報告内容、頻度、出席者)をパートナーと合意している。	● P					
	3 関連システム	+	_				
	1 情報伝達手段を関連システムと合意している。 2 会議体(目的、報告内容、頻度、出席者)を関連システムと合意している。	$\stackrel{\vee}{\sim}$	_				
	2 会議体(目的、報告内容、頻度、出席者)を関連システムと合意している。	1 0					
	4 本番移行時	OP	_				
 :クト・リスク・マネジ:	1 本番移行連絡ルートが確立されており、関係者に展開されている。	UP	-				
1 課題	2/2P M	+ +					
1 55462	1 課題の対処		_				
	1 未解決課題が0件である。未解決課題については解決目処がついている。	OP					
2 リスク	h						
	1 リスクの洗い出し						
	1 リスク一覧表は作成されており、リスクの洗い出し、及び影響度の判別ができている。	OP					
	リスクの洗い出し 						
	1 影響度の大きいリスクに対し、対策がとられている。	OP					
クト調達マネジメン	2 リスク対策 1 影響度の大きいリスクに対し、対策がどられている。 ント ダクト調達管理 1 利用技術のリスク見極め 1 接張 新規のパッケージやツールはリスクが見極められている。また、新規の場合は、リスク対策が講じられている。						
1 プロダ	ダクト調達管理						
	1 利用技術のリスク見極め						
	1 提案前提のパッケージやツールはリスクが見極められている。また、新規の場合は、リスク対策が講じられている。	0					
2 外部 3	P安託夫村J.V,Wハング、Jr,Wハング、関連安任を含む) 「対数が打つよっての全音	+ +	-	 		 	_
	「指案前導のパッケージやツールはリスケが見極められている。また、新規の場合は、リスク対策が達じられている。 「表示契約6ペンダ、トルペンダ、関連会社を含む) 契約プロセスの合意	● P	-		 	1	
		₩ ₩	-		H	l 	
	「	●D	-	 	 	1	1
	2パートナーとの役割分担、責任部囲を合衆している。	●P	-		 	1	1
	31成果物が定義されており、承認者と納品計画、検収条件を合意している。	●P					
	4 瑕疵担保責任の対象、起算日、期間が明確になっている。	●P					
	3 元限プ						
		● P					
	1 見積り前提をパートナーと合意している。 2 原価明細と利益計画の妥当性が見極められている。	●P					
	4 発注						
	1 発注条件、発注額をパートナーと合意し、発注書を発行している。 2 仮発注の場合、法的効力のある文書をパートナーに発行している。	●P				I	4
	Z 仮発注の場合、法的効力のある文書をハートナーに発行している。	●P				 	
	5 委託管理 - 1 ** サウタク - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -	●P					
 クト・ス <u>テークホルタ</u>	1 進捗定例会、コミュニケーション方法、品質報告、検証計画、開発環境(単体テスト、結合テスト)について、パートナーと合意している。	₩P	_				
グト・人丁一ク小ルタ	レター・マインスノト プ						
1 顧客	↑		_				
	駅台のアリアの		-				
	1 要件を確定させるために必要な体制がとられている。 2 顧客との役割分担、責任範囲を合意している。	1 ŏ	-				
	2 意思決定体制 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2		_				
	2 意思決定体制 「 翻案の意思決定体制/ルールが翻案と合意済である。 3 顧客リーダの力量 込み応ぎ乗 n 込紙 n 経験 DM わたどを借えたし ログである。	0	_				
	3. 頭をリーダの力量						
	1社内影響力、決断力、経験、PM力などを備えたリーダである。	•					
	Tid内影響力、決断力、経験、PM力などを備えたリーダである。 2 PJに参画する複数ペンダ間の、役割分担や調整等にリーダシップがとれる。	•					
2 関連シ							
	1/関連システムとの分担						
	関連システムとの役割分担、責任範囲を合意している。	0					
	関連システムとの分担 「関連システムとの役割分担、責任範囲を合意している。 関連システムの進捗状況	0					
	「開連システムとの役割分担、責任範囲を合意している。 関連システムの連歩状況 「開連システムのタスクが計画通り完了している。	0					
	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 3 他システム間レ/ Fテスト	0					
	開連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システム同レドテスト 1 1	0 0					
	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地ンステム間/ドテスト						
3 蘭南東灣	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地ンステム間/ドテスト	0 0					
3 顧客業	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地ンステム間/ドテスト						
3 顧客業	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地ンステム間/ドテスト	0					
3 顧客業	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地ンステム間/ドテスト						
3 顧客業	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地ンステム間/ドテスト	0					
『、開発準備	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 3 他システム間レドテスト	0					
3 顧客享 3 顧客享 1 開発模	関連システムのタスクが計画通り完了している。	0					
『、開発準備	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 他システムは 1 他システムのアスクが計画通り完了している。 1 他システムは 1 他システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト 1 1 外部接続先とテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 5 業務移行準備 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 0					
E、開発準備 1 開発標	関連システムのタスケが計画通り完了している。	0					
『、開発準備	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 他システム 1 他システム 1 他システム 1 他システム 1 他システム 1 他システム 1 他システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト 1 外部接続先とテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 2 本	0 0					
E、開発準備 1 開発標	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システムのメスクが計画通り完了している。 2 本格学 1 世システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 3 世システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 林移様子之体 1 東務連用に必要な業務マニュアル、操作マニュアルは完成しており、検証されている。 2 ユーザ研修 1 システム利用者の研修が完了している。 1 システム 開発標準 1 システム 開発標準 1 ブログラミング標準、SOL標準、ネーミングルール、メッセージ出カルール等が確定している。 1 本番選用管理 1 本番選用管理	0 0					
E、開発準備 1 開発標	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システムのメスクが計画通り完了している。 2 本格学 1 世システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 3 世システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 林移様子之体 1 東務連用に必要な業務マニュアル、操作マニュアルは完成しており、検証されている。 2 ユーザ研修 1 システム利用者の研修が完了している。 1 システム 開発標準 1 システム 開発標準 1 ブログラミング標準、SOL標準、ネーミングルール、メッセージ出カルール等が確定している。 1 本番選用管理 1 本番選用管理	0 0					
E、開発準備 1 開発標	関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システムのメスクが計画通り完了している。 4 地システム 地システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 5 大都接続テスト 1 地システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 5 大都接続テスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 5 大都接続子準備 1 東務連用に必要な業務マニュアル、操作マニュアルは完成しており、検証されている。 2 ユーザ研修 1 システム利用者の研修が完了している。 5 大都連用 1 システム開発標準 1 ブログラミング標準、SOL標準、ホーミングルール、メッセージ出力ルール等が確定している。 7 日本番連用等順が確立されている。 1 本番連用等順が確立されている。 2 日本番連用等順が確立されている。	0 0					
E、開発準備 1 開発標	1	0 0					
1 開発模	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 他システムに 1 他システムとテスト 1 他システムとテスト 1 他システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト 1 外部接続先とテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 2 実務移行準備 1 運用マニュアル 1 実務運用に必要な業務マニュアル、操作マニュアルは完成しており、検証されている。 3 世	0 0 0					
E、開発準備 1 開発標	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 他システム 加レドテスト	0 0					
1 開発模	開連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地システム 1 地システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト	0 0 0					
1 開発模	開連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地システム 1 地システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト	0 0 0					
1 開発模	開連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地システム 1 地システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0					
1 開発標	開連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地システム 1 地システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0					
1 開発標	開連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地システム 1 地システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト	0 0 0 0 0 0					
1 開発標	開連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 地システム 1 地システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト	0 0 0 0 0 0					
1 開発模		0 0 0 0 0 0					
1 開発模		0 0 0 0 0 0 0					
1 開発模		O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
1 開発模		O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
1 開発模		O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
1 開発模	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システム 1 他システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0					
1 開発模	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システム 1 他システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0					
1 開発模	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 関連システム 1 他システムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 4 外部接続テスト	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
1 開発標	1	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
経、開発準備 1 開発模 2 保守開	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 3 他システム間レドテスト	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
経、開発準備 1 開発模 2 保守開	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 他システムとアスト変施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 1 本外部接続テスト	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0					
経、開発準備 1 開発模 2 保守開	1 関連システムのタスクが計画通り完了している。 1 他システムとアスト変施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 1 本外部接続テスト	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
至	1 関連システムのタスケが計画通り完了している。 1 関連システムのタスケが計画通り完了している。 1 世ンステムに 1 世ンステムとテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 1 大多様株式とテスト 1 小角接様先とテスト実施日程、実施内容、検証結果報告、不具合対応手順、連絡窓口などの調整ができている。 1 運用マニュアル 1 果務運用に必要な業務マニュアル、操作マニュアルは完成しており、検証されている。 2 ユーザ研修 1 システム利用者の研修が完了している。 1 システム利用者の研修が完了している。 1 システム利用者の研修が完了している。 1 本番運用管理 1 本番運用手順が確立されている。 2 陳審労氏手順が確立されている。 2 陳審労氏手順が確立されている。 2 陳審労氏手順が確立されている。 2 陳審労氏手順が確立されている。 2 陳審対応手順が確立されている。 2 陳帝ガル手順が確立されている。 3 日本・データが成立されている。 4 日本・データル・大き、総合するための環境が構築されている。(データベース・ライブラリの生成を含む) 3 テスト・データが作成され、結合すると地の環境と関定されている。 4 日本・アータイ・ス・ライブラリの生成を含む) 3 テスト・データが作成され、結合すると環境に設定されている。 4 日本・アータイ・ス・ライブラリの生成、ジョブ登録を含む) 5 システムテストを環境の経験確認ができている。 5 システムテストを実施するための環境が構築されている。(データベース・ライブラリの生成、ジョブ登録を含む) 5 マスト・データが作成され、システムテスト環境に設定されている。 5 システムテストでの経験権服ができている。 6 マスト・データが作成され、本番運規を指摘を記れている。 7 シストムテスト、アータイス・ス・ライブラリの生成、ジョブ登録を含む) 9 本番用・データが作成され、本番運用を取るしている。 1 保管制を関係を確認ができている。 1 保管制を関係を確認ができている。 1 保管制を関係を確認ができている。 1 保管制を関係を可能を表れている。 1 保管制を関係を可能を表れている。 2 保管制を関係を可能を表れている。 1 保管制を関係を可能を表れている。 1 保管制を関係を可能を表れている。 1 保管制を表れている。 1 保管	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
経、開発準備 1 開発模 2 保守開	1	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
②、開発年億 1 開発表 2 保守限 3 環境	1 関連システムのスクが計画通り完了している。 1 他システムとアスト	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
②、開発年億 1 開発表 2 保守限 3 環境	1関連ンステムのスクが計画過少要了している。 1世システム 1世システムとアスト 1世システムとアスト 1世システムとアスト 1 1世システムとアスト 1 1世システムとアスト 1 1 1 1 1 1 1 1 1	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					
至	1 関連システムのスクが計画通り完了している。 1 他システムとアスト	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O					

【分類】	
0	顧客共有
•	PJ内部
Р	パートナー共有

進捗】	官埋	●刊定 【判定】		●木達 【進捗】	官理
	前倒し		達成済み		前倒し(未達管理上の期限に対し。以下同様)
0	予定通り	0	達成見込み (予定通り、工程開始、工程完了までに完了)	0	予定通り
Δ	遅延あり、キャッチアップ見込み (マスタースケジュールへの影響なし)	Δ	達成見込み (遅延、キャッチアップ見込み)	Δ	遅延あり、キャッチアップ見込み (マスタースケジュールへの影響なし)
×	遅延あり、キャッチアップ困難 *1 (マスタースケジュールへの影響あり)	×	達成困難 *1	×	遅延あり、キャッチアップ困難 *1 (マスタースケジュールへの影響あり)
_	評価時期未到来		•	-	評価時期未到来
		*1	スケジュール変更、体制増強、機能削減等(策が必要。
0	課題なし	*1	スケジュール変更、体制増強、機能削減等(状況次第により経営レベルでの調整が必要		策が必要。
Ŏ	課題あり、解決見込み(リスク小)	*1			策が必要。
0		*1			策が必要。
© Ο Δ	課題あり、解決見込み(リスク小)	*1			策が必要。

PJ名 :

■Exitクライテリア 審査タイミング:

【クライテリアマネジメントの考え方・観点】 バートナー、原名(むこ来書館門、顧客と投送者)、 (厨客と共有する場合には、バートナー、願客に区別。 (厨客と共有する場合には、バートナー機は不要) 地上管理、未送者類の失説。

、未達管理の実践。 対してクライテリア判				評価	全体の値	<u>倒数</u> ■数 ×100% = %	0 1	. 1111			I
評価を定量化し、PJ/	/部門にて総合判)	そそ実施。		L		アライテリア判定前の管理		クライテリア判定実施	ク	イテリア判定後の管理	-
. 4.00	u. ±40		224 A40	0=	** ==	2172		刊定 判定理由(達成權勢)		未建智理 7月 2000年 - 1000年 - 10000年 - 100000	備令(補足説明、エピデンス資料等)
大項目 小統合マネジメント	No 中項目	No	小項目	分類	油炉 限程	進夢・課題に対する状況報告	判定	刊定是田(温成夜美)	類膜 進步 央	7日 連歩ステータスに対する状況報告	2 1 1 2 2 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1
1 工程計画	1 開発スケ	ジュール全体のフィジビリティ 開発スケジュールが記載され、そのフィジビリティが確認されている。		#							
		開発スケジュールが記載され、そのフィジビリティが確認されている。 (外部機関、周辺(開連)ンステム等、担当領のウスケとの整合性を含めた 1 例)超短期PJなど、要件や必要工数に比べての開発期間の異当性が検証済々	である。	0							
		各工程に余裕があるか無いか確認している。 増数工程の並行事施や顕客側のタスク進捗の影響など、特に美虐が必要・ 2 世様変更や保守開発における並走条件の連結時期が、顕著と合意されている	ものがあるかどうか確認している。	0	$\perp \perp$		\perp		\rightarrow		
	2 全体テスト	計画 1 全テストの完美 其太方針 スケジュール概要 青仟素・休制・役割公担 会否	別定基準などの概要が即降になっている(外部機関 国切システム等 担当範囲外のシステムとのテストを含む)	0					=		
	3 システムラ	スト計画 1 システムテストの基本方針、スケジュール概要、責任者・体制・役割分担、合否	7点。世十多ととの概要が関係者で含意している。(外部機関、周辺システム等、担当範囲外のシステムとのテストを含む) 対定基準などの概要が関係者で含意している。(外部機関、周辺システム等、担当範囲外のシステムとのテストを含む)	0							
	4 結合テスト 5 単体テスト	1 システムテストの基本方針、スケジュール概要、青仟者・体制・役割分担、合否	刊定基準などの概要が関係者で合意している。(外部機関、周辺システム等、担当範囲外のシステムとのテストを含む)	0							
2 PJ管理計画		1 単体テストの計画と仕様が作成されている。		OP							
	1 PJ管理方	法の確定 IPJ管理計画の管理ルールや意思決定ルールが明確になっており、関係者と合	意がとれている。	OP			\blacksquare				
3 クライテリア	1 クライテリ	ア項目 1 Entryクライテリア、Exitクライテリアが顧客と合意されている。		OP							
ハ・スコーブ・マネジ: 1 要件							$oldsymbol{eta}$				
	1 業務要件	70億定 11 要件は確定しており顧客に承認を得ている。未確定部分がある場合は、期限と 21 未確定部分について、期限担当時の扱いが顧客と合意がとれている。 31 各要件に対して、顧客側業務部門と合意がとれている。	責任の所在が明確になっている。	0							
		1 41規行機能の誘導/未踏器が明備化(明文化)され、網客と台窓かとれている。		0							
	2 システム3	[件の確定 1]要件は確定しており顧客に承認を得ている。未確定部分がある場合は、期限と	責任の所在が明確になっている。				\blacksquare				
	3 非機能要	2.4年の確定 1章件は確定しており順常に承認を得ている。未確定部分がある場合は、期限と 2.未確定部分について、期限起過時の扱いが顧客と合意がとれている。 3.付金枠に対して、顧客側来効部門と合意がとれている。 4.方式の確定 4.方式の確定		0					\Rightarrow		
	0 9/100/1034	1. 非規能要件は確定しており顕常に承認を得ている。未確定部分がある場合は 2. 未被定部分について、期限起端中の扱いが顕常と合意がとれている。 3. 非機能要件に対して、期限程満を指した合意がとれている。 4. 非機能要件について、検証内容(保証内容)と検証期間(工程)が顕常と合意が、	期限と責任の所在が明確になっている。	0 0 0							
	4 245° TE M	3 非機能要件に対して、顧客創業務部門と合意がとれている。 4 非機能要件について、検証内容(保証内容)と検証期間(工程)が顧客と合意が 方針)の確定	とれている。	8							
	4 砂汀安针	万針の健定 11移行対象データの有無と移行要否が確定しており顧客に承認を得ている。 2未確定部分について、期限超過時の扱いが顧客と合意がとれている。 31移行元システムからのデータ抽出変換に対して、期限と責任の所在が明確に対して、期限と責任の所在が明確に対して、期限と責任の所在が明確に対して、期限と責任の所在が明確に対して、期限と責任の所在が明確に対して、規則と責任の所有が明確に対して、規則と表している。		0			+		\rightarrow		
2 外部設計仕様		3 移行元システムからのデータ抽出変換に対して、期限と責任の所在が明確に	รวรเหงือ	0							
	1 ユーザー	(ンタフェース(国面、模集等)設計の確定 「設計は常定しており選挙に予算と得ている。未確定者分かある場合は、期限、 「政計は常定しており選挙に予算と得ている。未確定者分かある場合は、期限、 「国立」とステム部化シーテュース計せの確定 ・「設計は実施としており選挙に表記者である場合は、期限と 「決議を対していて、期限は動物の扱いが顕素と合意がたれている。 「3を設計の第21年、記書をおりたのでは、第3を設計の第21年、記書をおりたのでは、11日は、11日は、11日は、11日は、11日は、11日は、11日は、11	責任の所在が明確になっている。	<u>×</u>					\dashv		
	2 外部/他	3 各級計内容に対して、所体の地域が必要を自己がこれでいる。 3 各級計内容に対して、順客側来務部門と合意がとれている。 周辺)システム間インターフェース級計の確定		0							
	1	1 設計は確定しており願客に承認を得ている。未確定部分がある場合は、期限と 2 未確定部分について、期限超過時の扱いが顧客と合意がとれている。	責任の所在が明確になっている。	0			\blacksquare		\dashv		
	3 サブシステ	3 各設計内容に対して、顧客側業務部門と合意がされている。 -ム間インターフェース設計の確定 1型針け体で アセリ語像に予切え継でいる 未体や部分がある場合は 期間	素ばの正本がBR端にたっている	0							
				Ö			+				
	4 データベー	-ス(論理)設計の確定 1 設計は確定しており顧客に承認を得ている。未確定部分がある場合は、期限と	責任の所在が明確になっている。	0							
	5 3 7 7 7 1 8	- 3 各資計外容に対して、顧客職業務部門と合意がたれている。 - 2、治理・設計の確定となり顕著に未改を得ている。未確定を分がある場合は、期級 - 1 設計は確定しており顕著に未改を得ている。未確定を分がある場合は、期級 - 1 記述は確認して、観客職業が動いと含意がとれている。 - 1 記述は確定しており選客に実践を得ている。未被定を分がある場合は、期級 - 2 未確定を分がある場合は、期級 - 2 未確定を分がある場合は、現象 - 3 各設計が同じ対し、服客職業計制にと合意がとれている。 - 3 3 会設計が同じ対し、服客職業計制にと合意がとれている。 - 3 3 会設計が同じ対し、服客職業計制にと合意がとれている。 - 3 1 図計は確定しており選客に未送を得ている。未確定部分がある場合は、期級 - 1 図計は確定しており選客に未送を得ている。未確定部分がある場合は、期級		8					\rightarrow		
	3 22/41	(REIX) 1 0 増上 1 設計は確定しており顧客に承認を得ている。未確定部分がある場合は、期限と 2 未確定部分について、期限超過時の扱いが顧客と合意がよれている。	責任の所在が明確になっている。	0					\dashv		
	6 方式設計	3/各役計の第に対して、簡多側裏相部門と合意がとれている。 1編 の程度 1度計 (20度 1度計 (20度 1度計 (20度) (20E									
		1 設計は確定しており順客に承認を得ている。未確定部分がある場合は、期限と 2 未確定部分について、期限超過時の扱いが顧客と合意がとれている。 3 登社に対して、関係関連業務期間と全番がとれている。	責任の所在が明確になっている。	0							
	7 移行計画	4 設計について、検証内容(保証内容)と検証期間(工程)が顧客と合意がとれて 設計の確定	νζ.,				+				
		版計の確定 1 移行計画書が策定されている。 2 移行設計が確定しており顕彰に承認を得ている。未確定部分がある場合は、其 3 未確定部分について、期限超過時の扱いが顧客と合意がとれている。	限と責任の所在が明確になっている。	0			\blacksquare				
3 内部設計仕様	1 システムル	1神野計の確定									
		1 サブシステム分割後の個々の機能の詳細設計と検証が完了している。 2 実行単位、実行プログラム、モジュールの詳細、インターフェース、及び処理規 3 共通テストデータの準備が完了している。	別の設計と検証が完了している。	OP OP							
4 変更管理	1 要件、設計			OP							
	1 3cH . IXI	(条火支木) 1 外部環境変化(法的対応等)など、変更不可避なもの以外の変更要求をクロー 2 仕様変更定義、変更要求の受け入れ判断を合意する会議体、ルール、決裁者 3 仕様変更定義、変更要求の受け入れ判断を合意する会議体、ルール、決裁者	ズすることを顧客と合意する。 費用の扱いこういて、顧客と合意する。	0					\dashv		
7ト・タイム・マネジメン 1 成果物) >F	3 仕様変更定義、変更要求の受け入れ判断を合意する会議体、ルール、決裁者	費用の扱いについて、バートナーと合意する。	●P							
1 成果物	1 成果物の	た了 1 当該期間で空差されている成果権が、全て期間内で化成金で、筋を多数され	11.7						\rightarrow		
2 プログラミング		1 当該期間で定義されている成果物が、全て期間内で作成完了、顧客承認され 2 開発PJの最終工程である場合、PJ完了報告書記載が完了していること。(又に	光了見通しがついていること)	•			$oxed{oxed}}}}}}}}}}}}}}}}}}} } } } } } } } } $		\rightarrow		
	1 コーディン	1 コーディング:100%		OP							
	2 9-23-	ドレビュー 1 レビュー実施率: 1005 2 指摘対応残件数: 0件		OP OP					\rightarrow		
3 単体テスト実施	1 単体テスト										
		1 テストケース消化率:100% 2 テスト結果後証率:100% 3 不具合対応残件数:0件		OP OP OP							
	2 単体テスト	(データ能行ングラム) (データ能行ングラム) 1 「テストケース海化率:100% 2 「テスト散車乗転車:100% 3 「不具合対応残件数:0件		OP							
4 結合テスト実施		2 テスト結果検証率:100% 3 不具合対応残件数:0件		OP OP			+		\rightarrow		
4 結合ナスト実施	š			OP					\rightarrow		
		2 テスト結果検証率:100% 3 不具合対応残件数:0件		OP OP OP							
	2 結合テスト	(アータ移行プログラム) 1 テストケース消化率:100% 2 (テスト 転車 検証率:100%		OP OP OP							
	3 他システム	3 不具合対応残件数: 0件 間ンドテスト							\pm		
		1 テストケース消化率:100% 2 テスト結果被抗率:100% 3 不具合対抗所性 の仲 (デー9略行フログラム) 1 テストケース消化率:100% 2 テスト結果を終止率:100% 3 不具合が洗料を、の中 (0 0 0P			\vdash		\rightarrow		
5 システムテスト	実施 1 システムラ	- Z L									
		1 テストケース消化率:100% 2 テスト結果検証率:100% 3 不具合対応残件数:0件		OP OP OP							
	2 移行										
	3 外部接続	1. 移行リハーサル消化率:100% 2. 移行リハーサル課題(不具合)務件数:0件 テスト		OP OP							
		7スト 1 外部接続先テストケース消化率:100% 2 外部接続チスト結果検証率:100% 3 外部接続テスト不具合課題残件数:0件		0 0 0P							
	4 非機能要	3 外部接続テスト不具合課題接件数:0件 4 (性能テスト、連用テスト)の確認 1 非線維等性テストを一て海ル第:100%		OP OP							
		3 月7歳90年成7 ハドウス 日本地の大下紙・30千年 体(整子人)、藤田子人)の確認 1 海療療要件テストケース消化率:100% 2 非教部要件テストは最来経証率:100% 3 事務療要件テスト不具合護護孫件数:0件		0 0					\dashv		
6 本番検証	1 本番検証			OP			\blacksquare		$\exists \exists$		
ト・コスト・マネジメン 1 見通し	1 1	1]本番検証率:100%(計画作業の完了)		OP			+		\rightarrow		
	1 コスト見通	し		•							
2 リスク対策費	1 リスクの原	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					\blacksquare		\dashv		
7ト品質マネジメント 1 品質評価		1 リスクに対する対策原資が考慮されている。		_ <u>-</u>							
1100具計価	1 品質評価	議長の妥当性検証 「自風資評価結果について、妥当性が検証されている。 2 国政評価結果について、顕常に承認されている。 2 国政評価結果について、顕常に承認されている。 1 本等検証結果、開常発生・対応状況、開電分析結果について、妥当性が検証 2 本事検証結果、開常発生・対応状況、開電分析結果の顕客報告が受了してい		●P			+		\Rightarrow		
	2 本番検証	2 品質評価結果について、顧客に承認されている。 結果の妥当性検証		OP					\Box		
2 障害		11本番検証結果、障害発生・対応状況、障害分析結果について、妥当性が検証 2 本番検証結果、障害発生・対応状況、障害分析結果の顧客報告が完了してい	ntio.	●P OP					+		
4 件百	1 障害状況			OP			+		\dashv		
7ト人的資源マネジメ 1 体制・要員計画											

クライテリア項目一覧

	1 PLの色工程において、どの時間にどれだけの事員が必要が明確になっており、手配の目達ができている。 2 要員のスキルが死足にている。 業務問題、開発経験。 2 である。	●P		-			
	2 要員のスキルが充足している。(業務知識、開発経験)	● P					
	2 調達計画			\Box			
	1 派遣要員、外部調達、内部調達の計画が明確になっている。	•					
ブロジェクト・リスク	い マネジメント						
1 課題							
	1 課題(要件、技術、マネジメント)						
	1 未解決課題がない。課題があった場合は、次工程への影響が見極められており、期限と責任の所在が明確になっている。	OP					
	2 課題について、期限超過時の扱いが顧客と合意がとれている。	OP					
	2 課題(アプリケージョン品質、性能品質、運用品質)						
	1 本名写真理画がない。理題があった場合は、元工程への影響の行義師かれており、期限と責任の所在が明確になっている。 2 問題(アプリケーション名長 (性格島長、運用品質) 1 未得及運用の (性格島長、運用品質) 1 未得及運用がない。理解があった場合は、期限と責任の所在が明確になっている。	OP	7	\neg			
ロジェクト調達マ	マネンダント 11未販決課題がない。課題があった場合は、期限と責任の所在が明確になっている。 ロダクト語素管理 1H/W、S/Wの選定 11 + RS/W S/W確定が経費とよっている。						
1 プロ	ロダクト調達管理						
	1 H/W、S/Wの選定			\neg			
	1 本番中州、SW構成が確定している。 2 開発中州、SW構成が確定している。	0					
	2 開発H/W、S/W構成が確定している。	0	7	\neg			
	2 H/W、S/Wの発注						
	1 本番小収、SWの発注が実了している。 国際セル収、SWの発注が実了している。	0	T	\Box			
	2 開発H/W、S/Wの発注が完了している。	0					
羽発基盤、開発準	準備						
1 開多	羽発基盤、開発準備		T			$\overline{}$	
	1 環境						
	1 プログラミング〜システムテストまでの環境が計画されている。 2 本著・W、S、Wの別志、開発機器の環境の検験計画ができている。 3 開発・W、S、Wの関連、関連機器の環境が自発等を指示されてきている。	0	T			$\overline{}$	
	2 本番H/W、S/Wの細達、開発機器の環境の構築計画ができている。	Ō	1				
	2 間奈山/W S/Mの調達 間奈機等の環境の経路計画ができている	<u> </u>	 	-		_	

【分類】	
0	顧客共有
•	PJ内部
Р	パートナー共有

●途上	管理	●判定		●未達	管理			
【進捗】		【判定】		【進捗】				
0	前倒し		達成済み	0	前倒し(未運管理上の期限に対し。以下同様)			
0	予定通り	0	達成見込み (予定議り、下程開始、下程等でまでに等す)	0	予定通り			
Δ	遅延あり、キャッチアップ見込み (マスタースケジュールへの影響なし)	Δ	達成見込み (遅延、キャッチアップ見込み)	Δ	遅延あり、キャッチアップ見込み (マスタースケジュールへの影響なし)			
×	遅延あり、キャッチアップ困難 *1 (マスタースケジュールへの影響あり)	×	達成困難 *1	×	遅延あり、キャッチアップ困難 *1 (マスタースケジュールへの影響あり)			
-	評価時期未到来			-	評価時期未到来			
【課題】	課題なし	*1	スケジュール変更、体制増強、機能削減等	対策が必要。				
ŏ	課題あり、解決見込み(リスク小)		状況次第により経営レベルでの調整が必要	ŧ.				
	課題あり、解決困難 *1							
_	評価時期未到来							